

施設概要

工事場所: 神奈川県中郡大磯町東小磯 295

敷地面積: 28,838.17m²

建物名: 旧大隈重信別邸・旧古河別邸
(大磯町指定有形文化財)

構造・規模: W造平屋建 延べ 388.42 m²

建物名: 案内棟

構造・規模: RC造(一部W)平屋建 延べ 44.41 m²

設計: 明治記念大磯庭園邸宅(20)設計業務

隈研吾建築都市設計事務所・建文設計共同体

施工: 株式会社安藤・間 LCS 事業本部

工事監理: 国土交通省関東地方整備局

横浜営繕事務所

工事概要

工事内容: 旧大隈重信別邸・旧古河別邸：耐震補強、劣化修理、活用に伴う改修一式
案内棟：新築一式

工期: 令和4年2月22日～令和6年7月19日



工事施工担当者からのメッセージ

(株)安藤・間 LCS 事業本部 現場代理人 瀧日さん

文化財の改修工事のため、建設当時と同じ工法で復原する必要があり、多岐にわたる検討事項があり大変な工事でしたが、関係者の皆様のご協力のお陰で無事完成することが出来ました。貴重な建物の保存工事に携われて心より感謝申し上げます。



基礎補強等のためのあげや工事状況



旧大隈重信別邸・旧古河別邸（神代の間）



案内棟外観